



(C)エコプロダクツ2014

日本最大級の環境展示会 エコプロダクツ2014

出展ブースのカーボン・オフセット プロジェクト/クレジット紹介資料



北海道4町連携による間伐促進型森林づくり事業

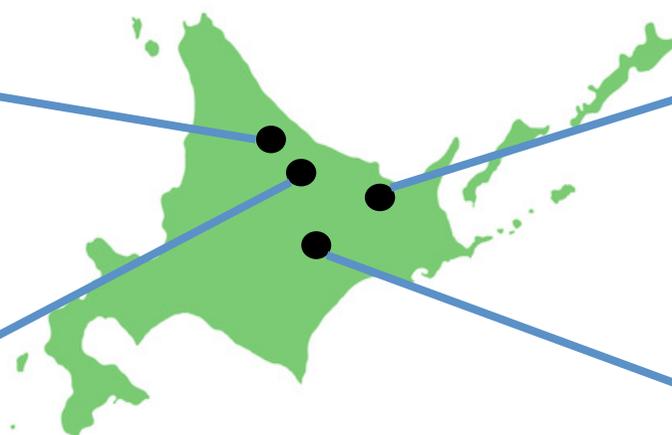
クレジットの創出場所

北海道足寄町、下川町
滝上町、美幌町本プロジェクトは**北海道の自然環境保護**を応援します！

下川町有林



滝上町有林



美幌町有林



足寄町有林

クレジット概要

北海道4町協議会（足寄町、下川町、滝上町、美幌町）では、継続的に森林を守り育てていくことを基本に、森林資源の新たな価値の創造を目指した取組みを進めています。本プロジェクトにより、適正な管理による森林保全はもとより、地域の活性化、自然環境の再生、更なる低炭素社会の構築など多岐にわたる取組みの展開を行っていきます。

クレジットの創出場所

秋田県雄勝郡羽後町

本プロジェクトは**日本三大美林の秋田スギ**を応援します！



秋田スギ
林野庁HPより



間伐の様子



間伐後の林内状況

クレジット概要

秋田スギは木曽ヒノキ、青森ヒバと並び日本三大美林といわれ、良質の材として利用されてきました。有名西馬音内・仙道県有林は秋田県内最大面積の県有林であると共に地域の重要な水源林となっており、計画的な保育管理が必要となっています。H22年度に間伐を実施した約34haのスギ林を対象にJ-VERのモデル事業として県内にPR・普及することで、J-VER制度の積極的な取り組みによる間伐など森林整備の促進を図ることを目的としています。

クレジットの創出場所

青森県青森市

本プロジェクトは**青森県のおいしい水を育む森づくり**を応援します！



クレジット概要

八甲田山麓の北部に位置する八重菊県有林は、青森市民の生活を支える水源の森として、大切に保全・整備されています。（水源かん養保安林、水源保護区域）間伐を促進することで、地球温暖化の防止に貢献できるだけでなく、青森市民の水源の森を支えることにもつながります。

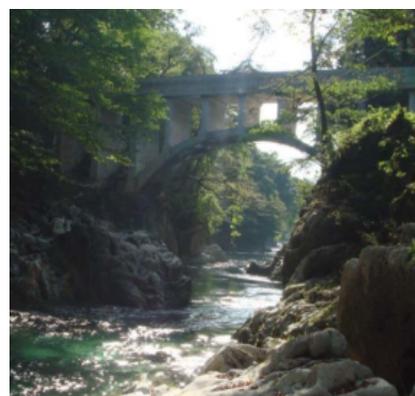
クレジットの創出場所

岩手県気仙郡住田町

本プロジェクトは**林業日本一を目指す住田町の環境教育**を応援します！



住田町の森林



住田町の清流



環境教育の様子

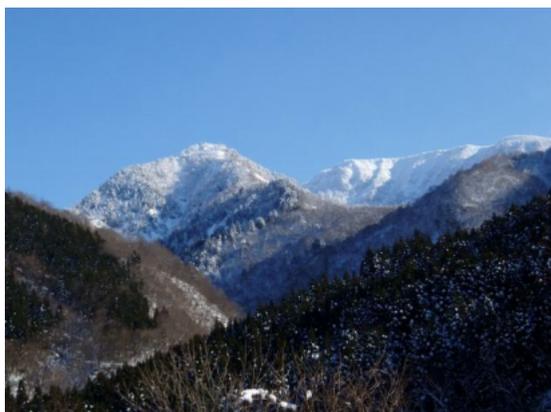
クレジット概要

岩手県南東部の気仙地域に位置する、約3万ヘクタールの豊かな森林と、アユやヤマメなどの魚が生息する美しい清流に恵まれた自然あふれる町です。当プロジェクトによるクレジットの販売収益は、「住田町ふるさとの森林づくり基金」として、森林整備や木質バイオマスの普及、森林環境教育など地域の森林づくり、人づくりに活用していきます。

クレジットの創出場所

新潟県中魚沼郡津南町

本プロジェクトは津南町の被災地復興を応援します！



雪の苗場山麓



龍ヶ窪

クレジット概要

世界でも有数の豪雪地帯である津南町は、日本百名山である苗場山麓等に囲まれており、雪と水の恵みの豊かな雪国です。本プロジェクトでは、苗場山麓の間伐促進による適切な森林経営により、全国名水百選に選定された「龍ヶ窪」や、津南の農業を支える涌井の池・中子の池に代表される山林の水土保持に寄与します。本プロジェクトへの投資は、東日本大震災の特定被災地域でもある津南町の地域資源の活用及び雇用の創出等に繋がり、被災地域の復興支援としても貢献が可能です。

クレジットの創出場所

山梨県

本プロジェクトは**世界遺産に登録された富士山麓の森林保全**を応援します！



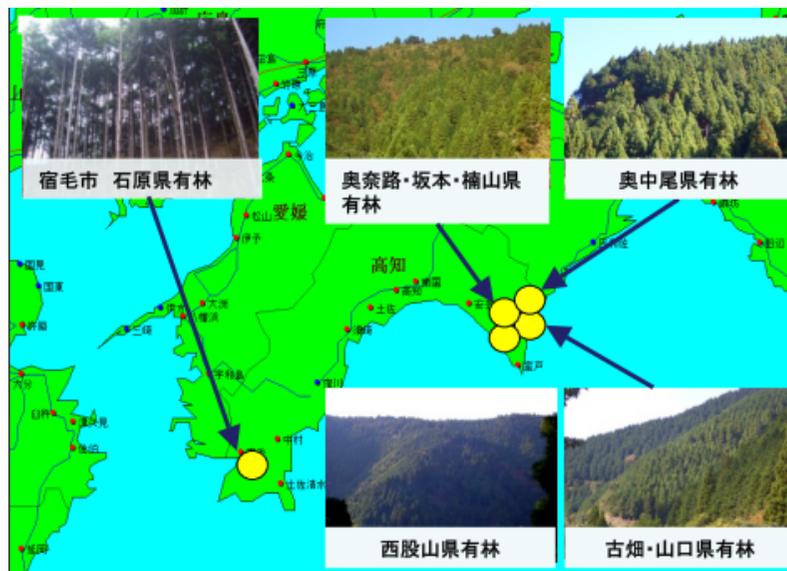
クレジット概要

富士山麓等県土の1/3を占めるやまなし県有林は、FSC森林管理認証の原則により環境に配慮した管理経営を行っています。本プロジェクトは、その一環として、県有林で実施した間伐によるCO2吸収量について、国（環境省）の推進するオフセット・クレジット（J-VER）制度に基づき、クレジット化し、そのクレジットの売却による収益を県有林の森林整備に活用しています。

クレジットの創出場所

高知県室戸市、宿毛市

本プロジェクトは**全国一の森林面積を誇る高知県の森林整備**を応援します！



クレジット概要

林野面積が県土の84%を占める全国一の森林県である高知県の県有林の森林整備(間伐)により増大したCO2吸収量です。森林整備をすることで、土砂流出の防止や水源の涵養といった役割を果たしています。

クレジットの創出場所

熊本県小国町

本プロジェクトは**小国杉の建築活用と林業再生**を応援します！



小国ドーム



小国町・木魂館



小国杉の活用



ゆうステーション



沖縄県立博物館

クレジット概要

小国町では、低齢級林の搬出間伐を推進させることを最大の主眼においています。これまで低齢級林は材価との兼ね合いで採算性に乏しく、切り捨て間伐が主流になっていましたが、適正時期に適切な搬出間伐を進めることで林業の持続可能性を維持しようとしています。これらの間伐の取り組みにより、木造立体トラスト工法による、ゆうステーションや小国ドームといった、大型木造建築群への活用も行っています。

9. 国内クレジット 被災地

「被災地復興支援クレジット」で被災地を応援します！
(福島県・宮城県・岩手県の省エネ活動で創出された国内クレジット)



創出地域	宮城	岩手	福島
クレジット創出事業1	病院におけるボイラーの更新	ショッピングセンターにおける照明設備の更新	薬品製造工場におけるコンプレッサーへのインバータ制御の導入
クレジット創出事業2	レジャー施設における照明設備の更新	プロイラー農場におけるボイラーの燃料転換	—

※複数のクレジット創出事業の組み合わせはできません

クレジット概要

被災地復興支援クレジットは東日本大震災の被災地から創出された国内クレジットです。

震災から2年経過した今でも、被災地ではその爪痕が残っているのが現状です。本クレジットを活用することで、被災地（福島、宮崎、岩手県）の事業者を応援いたします。

「クールジャパンプロジェクト」全国の伝統産業事業者の省エネ活動を応援します！
(伝統産業事業者における省エネ活動から創出された国内クレジット)



昭和四年創業のせんべい屋のボイラー更新



明治三十二年創業の酒造のボイラー更新

クレジット概要

クールジャパンプロジェクトは全国の伝統産業事業者における「省エネ活動」から創出された国内クレジットです。本プロジェクトを活用することで、日本らしさを支えている伝統産業事業者における省エネ活動を応援いたします。

「畑のプロジェクト」で全国の農業の省エネ活動を応援します！
(全国の農業における省エネ活動により創出された国内クレジット)



ブロイラー農場におけるボイラーの更新



ハウス栽培における空調設備の更新



精麦工場における太陽光発電設備の導入

クレジット概要

畑のプロジェクトは全国の農業における「省エネ活動」から創出された国内クレジットです。
食料自給率が話題となっている現代において、本プロジェクトを活用することで、日本の農業事業者における省エネ活動を応援いたします。

12. 国内クレジット 全国の温泉

「癒しプロジェクト」で全国の温泉施設の省エネ活動を応援します！
(全国の温泉における省エネ活動により創出された国内クレジット)



温泉施設におけるボイラーの更新



温泉施設におけるヒートポンプの導入による熱源設備の更新

クレジット概要

癒しプロジェクトは全国の温泉における「省エネ活動」から創出された国内クレジットです。
本プロジェクトを活用することで、日本人の安らぎと観光産業を支える温泉施設における省エネ活動を応援いたします。

「美味しいプロジェクト」全国の食品工場の省エネ活動を応援します！
(全国の食品工場の省エネ活動により創出された国内クレジット)



麺類製造工場におけるボイラーの更新



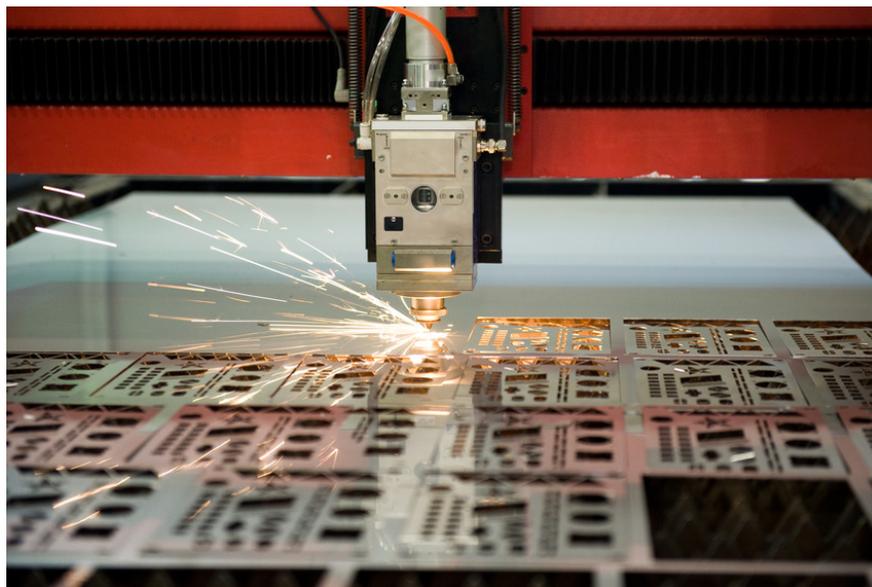
パン工場におけるコンプレッサーへのインバータ制御の導入

クレジット概要

美味しいプロジェクトは全国の食品工場における「省エネ活動」から創出された国内クレジットです。本プロジェクトを活用することで、安心・安全な日本の食を支える食品工場における省エネ活動を応援いたします。

14. 国内クレジット 全国の金属加工場

「メタルプロジェクト」で全国の金属加工場の省エネ活動を応援します！
(全国の金属加工場における省エネ活動により創出された国内クレジット)



金属製品製造工場におけるボイラーの更新



金属リサイクル工場における工業炉の更新

クレジット概要

メタルプロジェクトは全国の金属加工場における「省エネ活動」から創出された国内クレジットです。本プロジェクトを活用することで、日本のモノづくりを支える金属加工場における省エネ活動を応援します。

「エコファミリープロジェクト」全国のご家庭の太陽光発電設備の購入を応援します！
(ご家庭の太陽光発電設備の導入により創出された国内クレジット)



家庭への太陽光発電設備導入

クレジット概要

エコファミリープロジェクトは全国のご家庭への「太陽光発電設備導入」により創出された国内クレジットです。今後更にエネルギーの自給が求められる中で、本プロジェクトを活用することで、家庭の太陽光発電設備の購入を応援いたします。

<連絡先>

カーボンフリーコンサルティング

〒231-0002

神奈川県横浜市中区海岸通3-9横浜郵船ビル3階301A

TEL:045-222-3400

FAX:045-222-3401

Mail:info@carbonfree.cco.jp



排出量の算定方法、カーボン・オフセットの内容などに関する問い合わせ先

㈱プリプレス・センター 東京本社 エコプロダクツ2014担当

〒111-0051 東京都台東区蔵前4丁目3番5号

Tel:03-3863-1661 Fax : 03-3863-1662

E-mail : eco-pro@pripress.co.jp